

奥州市議会運営委員会 会議録

【日 時】令和6年9月20日（金） 14:50～15:09

【場 所】奥州市役所7階 委員会室

【出席委員】小野優委員長 千葉敦副委員長 及川春樹委員 千葉和彦委員 小野寺満委員
高橋浩委員 千葉康弘委員 廣野富男委員 阿部加代子委員 今野裕文委員

※議長、副議長の出席はなし

【出席委員外議員】佐藤正典議員

【欠席委員】なし

【事務局】鈴木事務局長 菊池事務局次長 佐藤事務局副主幹

【次 第】

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 協議事項
 - (1) 奥州市議会基本条例の検証について
- 4 その他
 - 次回以降の予定について
- 5 閉会

【概 要】

1 開会

○副委員長（千葉敦君） 大変お疲れ様です。ただいまより議会運営委員会を開会いたします。委員長の挨拶の後、進行を委員長に取り進めていただきます。よろしくお願いします。

2 委員長挨拶

○委員長（小野優君） 改めまして、お疲れ様です。今日は7月末を期限に提出いただいております、各会派からの議会基本条例の検証チェックシートの報告、取りまとめたものを出していただきました。1度今日ご確認いただいて、それから、今後の検証作業の流れというものを確認するところまでやっていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

それでは、次第はありませんけれども早速進めて参ります。

3 協議事項

(1) 奥州市議会基本条例の検証について

○委員長（小野優君） 奥州市議会基本条例の検証について事務局から説明をお願いします。
佐藤副主幹。

○佐藤副主幹 次第を作っていたんですが、サイドボックスに保管するのを忘れてしまいまして、

大変申し訳ございません。

今日の議題は、委員長からありましたとおり、議会基本条例の検証作業を進めなければならないということで、いろいろなことが同時並行で進んでおり、日程的にもだいぶタイトになっていたんですけれども、まず、各会派さんに評価をして出してくださいというお願いをしていました。

取りまとまった形になりましたので、今日、資料として提示をさせていただいた状況です。

資料は、サイドブックの令和6年9月20日協議事項ということで、保管しているものです。

各会派さんのものも保管しておりますし、議運の令和4年度から令和7年度という意味で書いていますけれども、今任期中の全体のチェックシートということで保管したものが、それぞれの会派さんからお出しいただいたものを横並びにしたものということになります。

ちょっと時間もないですので、かいつまんで説明させていただきたいと思います。

タイトルが奥州市議会議会基本条例検証チェックシート、議会運営委員会検討見直し資料ということで出させていただいたものです。

まず、1ページ目から進み、2ページ目の前文です。前文につきましては、各会派さんからお出しいただいたもので、こちらは段階評価でSの達成からDの未達成までの評価、それから管理評価で、4の改正不要で条文を改正せず、現状の取組みを継続する、3の同じく改正不要で、条文改正はしないが現状の取組を見直す、2の一部改正必要で条文を改正し、あるべき姿に見直す、1の条文廃止必要、この4つの評価を行ったということで、それぞれの会派さんから3または4という形で提出されています。こちらについては、まず、概ね、改正不要という評価になるのかなと捉えているところです。

そういった見方をしていきまして、特徴的な部分だけちょっと説明をさせていただきます。

ページが飛びまして、5ページです。

こちらは、災害時の議会对応ということで、管理評価が2と公明党さんから出されています。「市内に残る議員数を明確に規定しておく」必要があるという意見をいただいています。これは、県内視察あるいは県外視察、様々な場所に議員が視察に行く場合があるかと思いますが、やはり何か有事の際に、議会機能が果たせるような形の基準を明確にしておく必要があるということのご指摘と捉えておりますけれども、そういった部分での意見が出され、評価としては2で出された状況です。

飛びまして、8ページ、第5条です。

「通年議会につきまして、検討が進んでいないのではないか」という指摘がなされているところです。下から2段目、管理評価の部分で公明党さんからですけれども、「①通年議会の導入について、検討すべきである。」、評価については、2と出されております。

飛びまして、10ページです。

こちらは、第7条、市長等との関係について、新奥会さんから、「市長との関係と提案機能について、混同しているように見受けられるので、一旦整理する必要性を感じる。」という指摘があり、管理評価は2と出されています。ちょっとここは、条文に照らして、中身を確認する必要があるかと思うんですけれども。

もちろん、新奥会さんが議運の委員長が所属している会派さんだということもあり、やや厳しめの評価になっているかなとも捉えるところです。

それから、11ページです。

一般質問のあり方について条文が記述されている部分ですけれども、同じく新奥会さんから、「「一問一答」という表現について解釈が異なっている」のではないか、という記述もありますし、他の会派さんからも、一問一答方式という文言が使われているけれども、重複であったりとか、争点が明確になっていないのではないか、というような指摘もありまして、ちょっとここは、一問一答という言葉では使われているんですけれども、その認識については、共通認識を図るとか、何かしらの学習会なりがほしくなるのかなというような指摘と捉えているところです。

飛びまして、14ページです。

第10条の2で前回の改正で新しく加わった情報通信技術の活用という部分です。こちら、新奥会さんから、「個々の議員の通信環境がバラバラなので、統一したものが必要に感じる。通信技術だけではなくて、生成A Iについても文言を入れるべき。」という指摘がされているところです。

生成A Iの活用の部分は、テキストマイニング等々で活用が進んできている部分なのかなと思いますけれども、どちらも内容を確認した上で、今後、必要な取組等を整理していく必要があると感じているところです。

それから、16ページです。

こちらは、第12条、議会広報です。新奥会さんからの管理評価ですが、「子供、高齢者と言った情報弱者には別の手法も検討が必要ではないかと感じる。」という意見がありまして、管理評価は、2とつけられています。

それから、19ページに進みます。

第15条、議員定数の改定の管理評価の部分につきまして、こちらは、「委員会又は議員は、議員定数の改定について提案する場合は、市民の意見を踏まえ、市政の現状と課題を十分に考慮するものとする。」という規定になっているんですけれども、この「委員会」という表現の意味は？」という部分で疑問がありますというところが新奥会さんからの指摘で、管理評価が2と出されている形です。

それから、20ページです。

こちらは、管理評価が2ということで、評価の理由が書いていなかったものと認識しておりますけれども、公明党さんから管理評価が2と提出があったところです。

これは、倫理条例に関わる部分ですので、倫理条例が出来上がればこの条文はいらないという内容で今後必要な取組で指摘がされている部分ですので、そちらとの兼ね合いがあって理由なしで管理評価が2という意味だったのかなと思う部分がありますので、こちらは倫理条例の進み具合を見ながら、条文改正が必要かどうかという検討が必要になってくる部分なのかなと捉えているところです。

それから、21ページです。

こちらは、第17条、先ほどの第15条と同じで、こちらは議員報酬の部分になりますけれども、やはり「制度的な保障については言及していない」というような記述がありまして、新奥会さんから管理評価は2と出されているものです。

以上が、特徴的な内容と捉えているところです。

いずれ、私もこちらの業務が遅れてしまった部分がありましたけれども、ようやく横並びでチェックシートがこういった形で見えてきました。

やはり、それぞれの会派さんでばらつきがあるという状況がありますので、これを議運としての評価という形に今後持つていく必要があると捉えているところです。

あと、委員外議員である佐藤正典議員さんからは無会派分のチェックシートの提出をいただいておりますでしょうか。

< 「していない」との返答あり >

お出しいただくことは可能でしょうか。

< 「提出しなくてよい」との声あり >

では、チェックシートの提出はなしで、このまま今後進めるということにいたしますけれども、よろしいですか。

< 「よい」との声あり >

今、佐藤議員から無会派分としては提出しないというご回答をいただきましたので、そのうえで、議会運営委員会として検討を進めていくという了承をいただきましたので、その内容で進めることにしたいと思います。

あと、前回、4年前の評価の状況見ますと、さらに条文ごとに、この日は第1条から第4条までとか、この日は第5条から第8条までという形で、個別の条文で検討を進めているようでしたので、同様の方法で次回以降、検討を進めたいと考えております。

本日は、中間報告ということで、こういった状況にあることを報告させていただきました。

以上です。

○委員長（小野優君） ありがとうございます。

ここまでの説明に関して、何か質問等ありますでしょうか。

佐藤副主幹。

○佐藤副主幹 あと、すみません、1点です。

本日、本当は、管理評価の点数の平均点を出さなければならないというところでの指示を受けていたところだったんですが、ちょっと今日出しかねてしまいましたので、この部分は、次回以降出させていただきたいと思います。

大変申し訳ありません。

○委員長（小野優君） 副委員長。

○17番（千葉敦君） 前回、4年前は、各会派の点数をすべて出していただいたような気がします。出していただいたうえで、平均を確認した気がします。

○委員長（小野優君） 本日の資料の段階評価、管理評価の右側欄に表示がありますので確認をお願いします。

○委員長（小野優君） ということでまず、平均値を入れた資料を改めて作成していただいた上で、今説明がありましたとおり、後は条文ごとに区切って、検証作業を進めていきたいと思います。

あと、最終的には、4年前もある程度まとまった上で、マニ研の先生かどうか分かりませんが第三者評価を受けて、検証報告書をまず一旦まとめる。

あとは、それを受けて、改正すべきものは改正に向かっていくという流れになりますので、こちらの方の流れを覚えておいていただければと思います。

あと、ちょうど公明党さんから、政治倫理条例が決まればこの条文はなくてもいいんじゃないかという部分もありましたので、ここは前回も話しましたが、どうしても法規審査の方とちょっとなかなか時期が合わない部分もあるので、そこはちょっと随時様子を見ながらというところは、どうしてもちょっと手続の話があるので、そこは状況を見ながらというところで進めて参りたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

あと、今、先ほど言ったその第三者評価を求める時期っていうのも、市政調の関係もあってここでも呼ぶのかどうかわからないんですけども、先生を呼ぶとすれば1回で呼んだ方がいいのか、もしくは2回に分けて呼ぶのかというところもちょっと事務方を通じて調整をさせていただきたいと思っておりましたので、そちらの方もご了承よろしく願いいたします。

まず、基本条例の検証作業の流れについては、他に何かありますでしょうか。

＜ 「なし」との声あり ＞

では、基本条例の検証については、ここまでといたします。

~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~○~~~~~

#### 4 その他

○委員長（小野優君） その他の部分、事務局からありましたらお願いします。

佐藤副主幹。

○佐藤副主幹 行政視察の実施についてです。

前回の議会運営委員会で、滝沢市議会さんを視察で訪問するという提案させていただきました。

改めて、滝沢市議会さんに正式にお受けいただくということで議長名で公印をついた文書を先日文書を発送しました。

9月30日の視察は、午前9時に市役所1階東口にお集まりいただき、バスで滝沢市に向かう行程です。

市政調査会の役員さんにもお声掛けをするという内容でこの場でご了承をいただき、市政調査会の飯坂会長を経由して各役員さんにご案内させていただきました。そうしたところ、なかなか全員は難しかったんですが、菅原明議員、藤田慶則議員の二方が、市政調査会幹事さんとして出席されることになりましたので報告します。

それから、事務局にお任せいただいた昼食会場は、滝沢市さんから紹介があった滝沢市役所向かいのビッグルーフ滝沢さんで予定します。ご承知いただければと思います。

それから、事前質問事項でございました。

滝沢市議会さんでも視察を受け入れるに当たり、どういった視点で説明をしたらいいか、あるいはどういうことを視察で奥州市議会が聞きたいのかを、早めに把握したいということで、事前質問事項を9月24日までに送ってくださいますと事務局に連絡があったところでしたので、休みを挟んでしまっても大変恐縮なんですけれども、24日正午とは書いたんですが、事前質問は確実にやりたいと思いますので、24日13時までに事務局宛にメールでご返信いただければと思います。この点は、何卒よろしくお願いいたします。

以上です。

○委員長（小野優君） 視察に関する部分でしたけども、皆さんの方から何かありますか。

< 「なし」との声あり >

なしでよろしいですね。

では、それ以外の部分。

佐藤副主幹。

○佐藤副主幹 その他は、次回以降の予定です。

9月27日は、定例会最終日の運営について、午前9時からこの場で議会運営委員会を開催しますので、ご参集をお願いします。

9月30日は、先ほどご案内のとおり午前中に視察実施となります。

それから、9月30日の視察後、こちらに戻りましてから、行動計画について倫理条例の件になると思いますが、委員会を開催する予定です。こちらは別途案内をしたいと思います。

以上です。

○委員長（小野優君） 日程に関して以上でした。

他に皆さんの方から何かございますか。

< 「なし」との声あり >

なければ、これで終了したいと思います。

## 5 閉会

○副委員長（千葉敦君） 大変お疲れ様でした。これで、議会運営委員会を閉会します。